

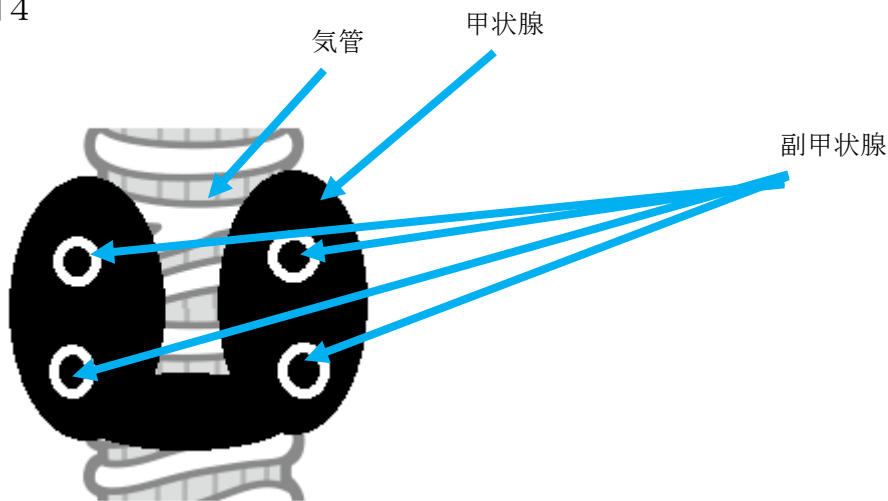
早稲田大学 教育学部 生物 解答例

I

問1 ア：神経分泌細胞 イ：視床下部 ウ：脳下垂体 エ：オキシトシン
オ：甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン

問2 脳ホルモン：3 甲状腺刺激ホルモン：1 問3 3

問4



問5 チロキシン[甲状腺ホルモン]

問6 (1)：バセドウ病

(2)：全身の代謝が過剰に活発になり，過食，体重減少，平常時体温上昇，発汗の亢進などが生じる。

II

問1 ア：染色体 イ：オゾン ウ：温室効果 エ：葉緑体

問2 フレームシフトが生じアミノ酸配列が大きく変化する。 問3 (6)

問4 メラニンが入った色素胞の分布を散大・収束させる。

問5 ・異質二重膜からなる。
・半自律的に増殖する
・細胞とは異なるリボソームを持つ。

問6 メラニン色素量の相対値に変動が大きく，分泌量の少ない時期に損傷が蓄積するため。

Ⅲ

問1 ア：食物連鎖 イ：呼吸 ウ：枯死体 エ：分解者 オ：植食性植物
カ：肉食性植物

問2 エ：2・11・12 オ：1・4・7 カ：5・9・10 問3 摂食

問4 ①－6 ②－13 ③－11 ④－4

問5 炭素は非生物的環境—生物間で循環するがエネルギーは移動の際損失があり循環しない。